

情報公開用文書

「当院におけるタゾバクタム/ピペラシリン届出制開始後の影響」へのご協力のお願い

1, 研究（調査）の目的と概略

当院の「当院におけるタゾバクタム/ピペラシリン届出制開始後の影響」に関するエビデンスを蓄積し、院内における抗菌薬使用量の実態を明らかにし、感染症診療の質向上および公衆衛生に貢献することを目的とします

2, 研究（調査）の方法

タゾバクタム/ピペラシリンおよび抗緑膿菌薬を処方された患者様に関して、使用量、使用期間に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化されます。

3, 研究（調査）の参加施設

徳島県立中央病院

4, 調査期間

調査期間 2017年4月1日から2024年3月31日まで

5, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、当院において、タゾバクタム/ピペラシリンおよび抗緑膿菌薬の処方を施行された患者様です。

6, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。

データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7, お問い合わせ先

所属 徳島県立中央病院 薬剤局

研究責任者 渡邊 知樹（わたなべ ともき）

お問い合わせ先 徳島県立中央病院 TEL 088-631-7151